

26%事業生産性を向上させた 日本マイクロソフトの働き方改革実例

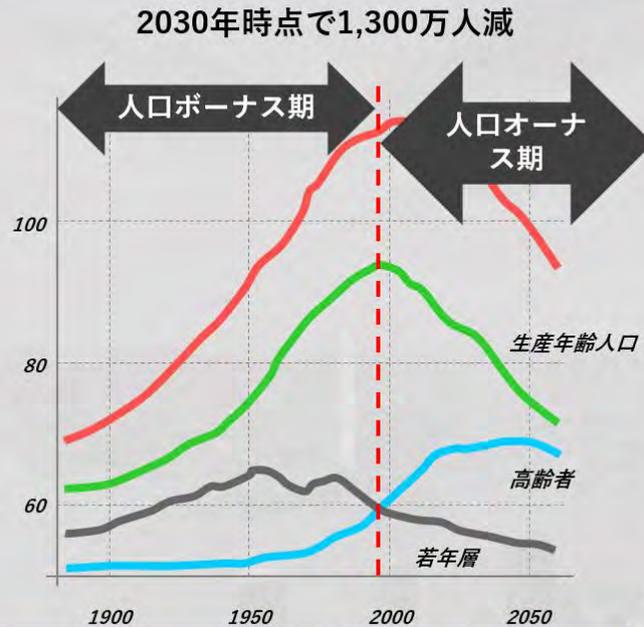
クラウド時代のコミュニケーション基盤で、
社員同士のつながりを深め、電話を含むコストを大幅削減

日本マイクロソフト株式会社
Office マーケティング本部
シニアプロダクトマネージャー
輪島文

日本が直面している課題

生産年齢人口の減少

生産年齢人口



国立社会保障・人口問題研究所 人口統計資料 (2013)

労働「量」の挑戦

一部の従業員
介護・育児制度

労働生産性 国際比較

労働生産性

先進7か国中 19年連続最下位



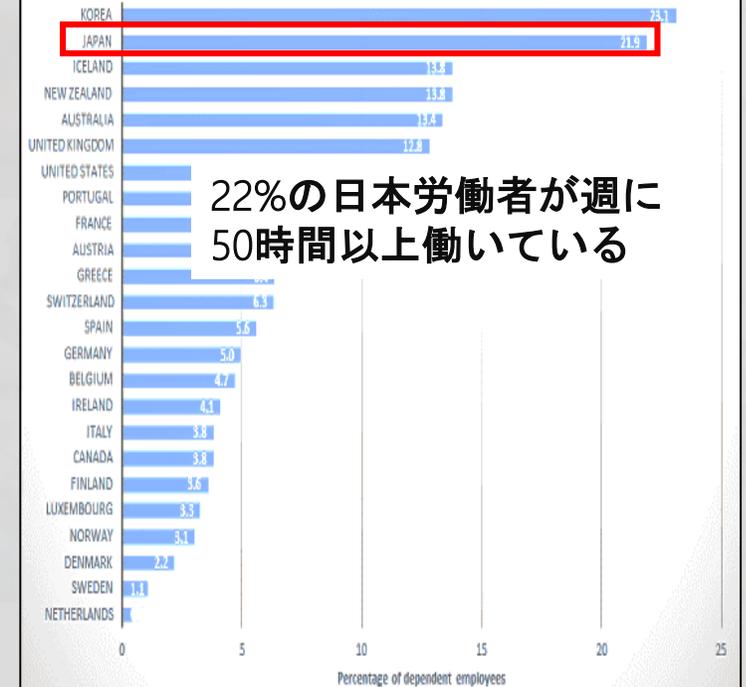
労働生産性の国際比較 2013年版 @ 日本生産性本部

労働「質」の挑戦

経営課題として取り組む働き方改革
全社員が実践して効果を最大化

労働時間 国際比較

% employees working more than 50 hours per week, 2014



日本マイクロソフトの働き方改革の進化

2011

2017

従来の働き方

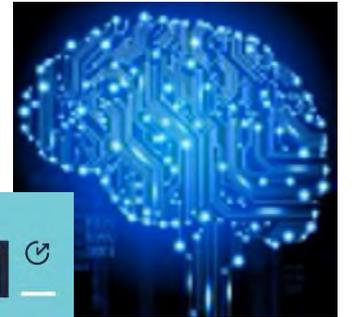


いつでもどこでも
活躍できる働き方



働き方改革
第2章

AIのパワーで
進化し続ける
働き方



M

- ✓ 時間をかけて通勤
- ✓ 組織間の壁



育児、介護との両立



モバイルワーク



部門を超えたコラボレーション



イノベーション創出



日本マイクロソフトが直面した課題



労働生産性

組織間連携
チームワーク

低い生産性

意思決定の迅速性
情報共有



コスト効率

オフィス間の移動
月間：5,506回

資源・環境への負担
月に75万枚の紙印刷、
電力消費

非効率なオフィス
昼間の空席率 60%



風土/文化面

ワークライフ
バランス
社員の「意識調査」からの学び

女性の活用
高い女性退職率（男性の1.8倍）

会議・メール依存

日本マイクロソフトのワークスタイル変革

従来のワークスタイル



- 統合的な取り組み
- 経営者による旗振り
- 全社員で一斉に実施

現在のワークスタイル



あらゆる可能性を試す、意識・文化の改革への取り組み

自宅、実家、カフェ **あらゆる場所**で

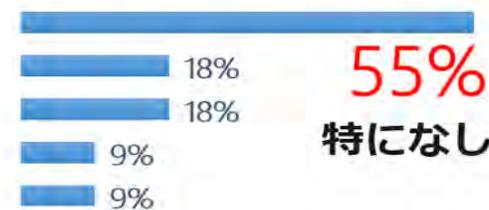


移動先

広島の実家

正社員だけでなく、**派遣社員**まで

派遣スタッフのテレワーク
難しいと感じた点は？



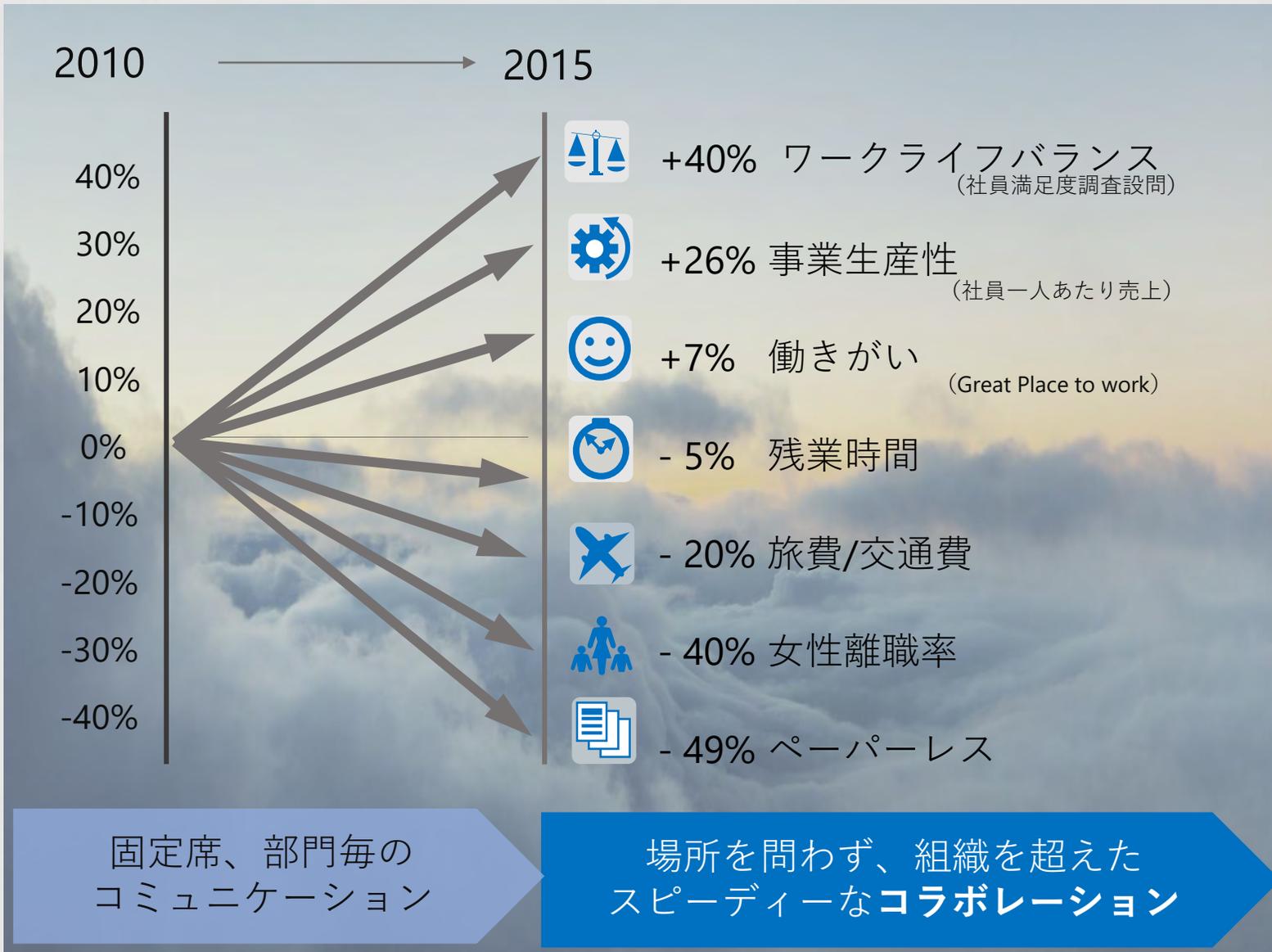
お客様訪問の **オンライン同行**



会議は **100%オンライン** 会議併用



日本マイクロソフトのワークスタイル変革の成果



平成27年度
厚生労働大臣表彰
「輝くテレワーク賞」
優秀賞

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications
平成28年度
総務大臣賞受賞

GREAT PLACE TO WORK Best Workplaces 2016 Japan
「働きがいのある会社」
ランキング1位

活躍する働き方のための ICT

生産性ビジョンの進化

作業の効率化 

チームワーク
の効率化 

時間と空間を
問わない働き方
(テレワーク) 



働き方の「量」の改善

モダンワークスタイル

変化への対応力を備え、
ビジネスの成長を促すワークスタイル

テレワーク



組織を超えた
コラボレーション



ビッグデータから
インサイトを得る
インテリジェント
ツール



デバイスと
クラウドで堅牢な
セキュリティ

働き方の「質」の改善

会議より“会話“が
ビジネスを生み出す

組織をフラットにして
現場のアイデアを
素早く形にする

組織横断での対応が必要。
そのためにコミュニケーションの在り方を変える

ヤフー株式会社
代表取締役社長
宮坂 学

株式会社資生堂
代表取締役執行役員社長 CEO
魚谷 雅彦

株式会社日立製作所
代表執行役 執行役副社長
CIO兼CTrO兼Smart Transformation Project 強化本部長
岩田 真二郎

コメントビデオはこちら (<https://youtu.be/YIPWEBwCd6w>)



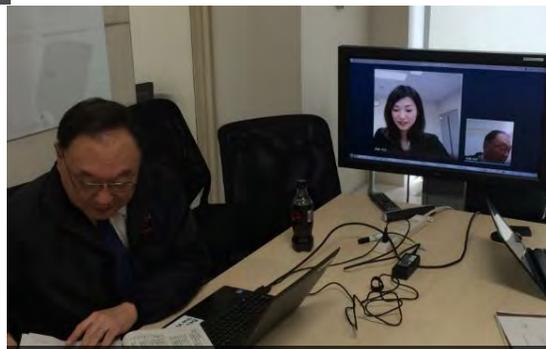
亀山 満氏
株式会社資生堂
執行役員
グローバルICT本部長 兼 グローバルICT部長

小林 貞代氏
株式会社資生堂
未来創造局 局長

一般社員と役員がSkype for Businessのビデオ会議で対話する「ボーダーレストーク」という企画を立案・実行。

“役員層は自分の知らなかった**現場を直接知る**ことができる。
社員は上層部が自分をちゃんと見てくれている、と
高いモチベーションをもてる” (小林氏)

“Skype for BusinessとYammerが浸透し始めたことによって、
ビジネスのスピードが高まっていることを実感しています。”
(亀山氏)



資生堂 岩井副社長



資生堂 魚谷社長



資生堂ジャパン 坂井社長

株式会社資生堂 コミュニケーション改革に Skype for Business を活用



Office 365 を採用した狙いは、社内外のコミュニケーションや**組織横断のコラボレーション**を推進してワークスタイルを変革するため。

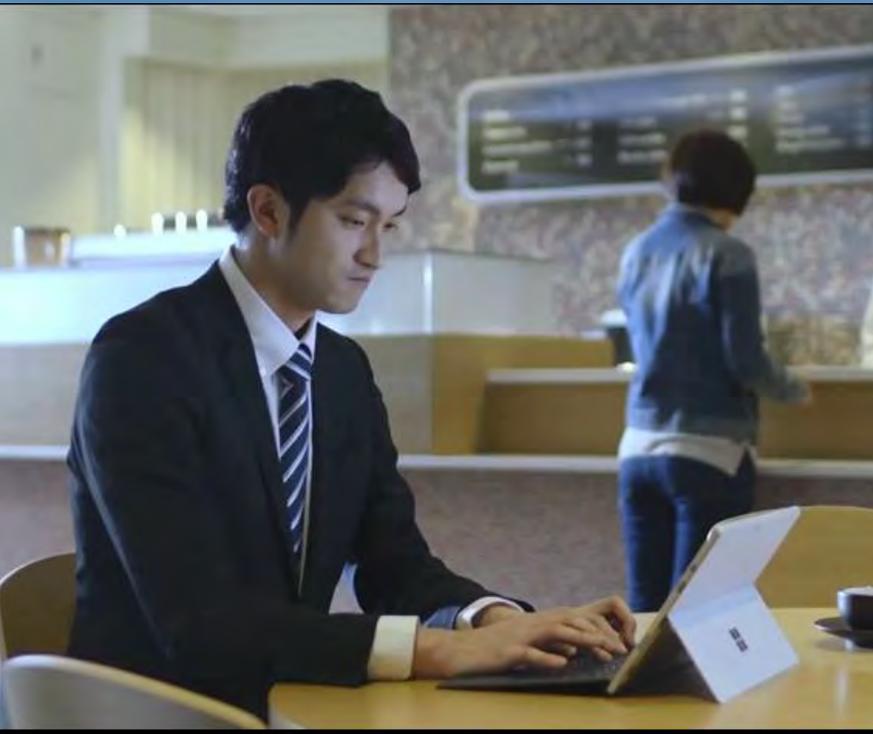
日本企業は現在、**経営環境の大きな変化**の中にいる。ビジネスのグローバル化、人材の多様化、経営を支えるテクノロジーの革新。これらすべてを追及していくと、**行き着く先がワークスタイル変革**になる。

谷崎 勝教 氏

株式会社三井住友銀行

取締役 兼 専務執行役員

マイクロソフトの働き方 DEMO



共有 Shigeo Tatsumi
 ユーザーの招待 スライド 30 の編集集中

働き方 AI が働き方の「質」の向上をサポート



マイクロソフトのワークスタイルビッグデータ

働き方の見える化
 &
 よりよい働き方への示唆

働き方AI

Tomomi Hirose
 連絡可能 - ビデオ使用可能
 BUSINESS PROGRAM MGR (JP-BMO...
 職場に電話(V): +81 (3) 4...
 Tomomi Hiroseの呼び出し(C)
 新しい番号に電話(N)
 ボイスメールの呼び出し(Y)

- Aya Wajima 所有者
- Tomoyuki Nakatani 編集可能
- Seiichiro Hino 編集可能
- Shigeo Tatsumi
- Tetsuzo Nakahara
- 編集リンクを持っている Microsoft のすべて...

添付ファイルとして送信
共有リンクを取得

働き方 AI が働き方の「質」の向上をサポート



マイクロソフトのワークスタイルビッグデータ

MyAnalytics
Office Delve

時間の使い方と
コラボレーション状況の可視化
&
よりよい働き方への示唆

働き方AI

- 検索
- ホーム
- 自分
- MyAnalytics
- お気に入り
- 10 自分の更新情報
- 連絡先
- Ben Canning
- Andrew Cook
- Masafumi Kobayashi
- Kensuke Tawa
- Mariana Castro
- Amy Hood
- Delve アプリを入手
- Delve でのドキュメントのセキュリティについて

MyAnalytics

< 2016年12月18日 - 2016年12月24日 >

作業時間

統計はメールと予定表に基づいています [詳細情報](#)

[時間の設定](#)



検討事項

注目点

32% の会議が Tomomi Hirose さんと一緒でした
分担することで、両方の予定表に余裕ができます

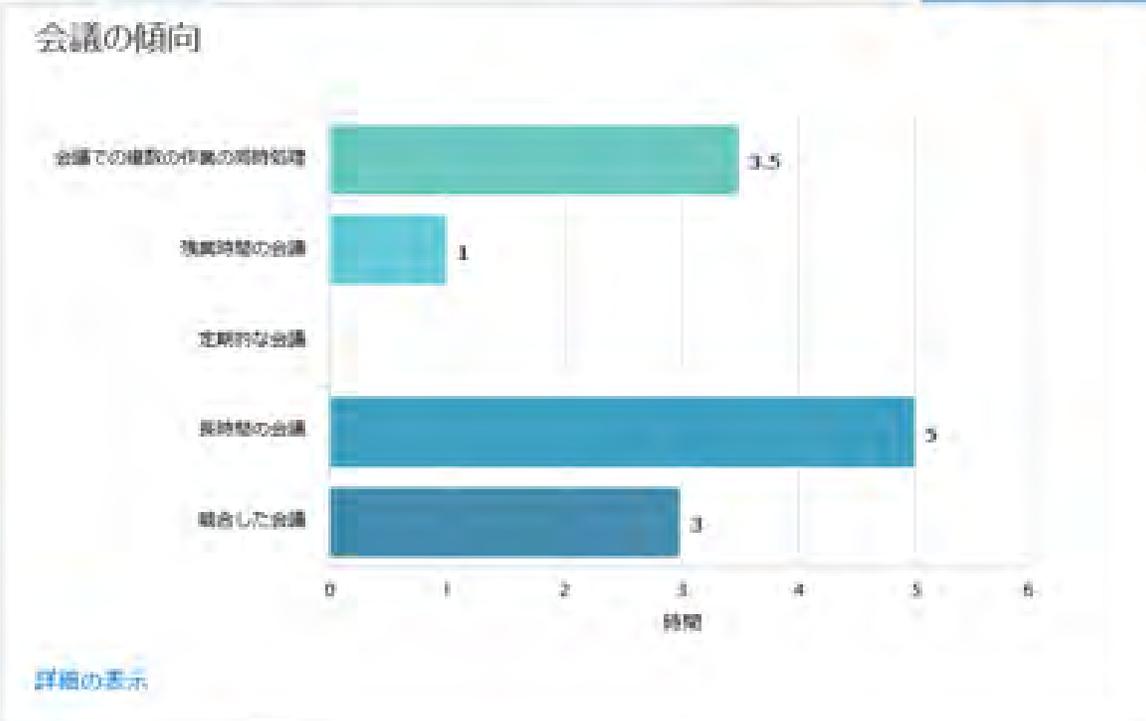
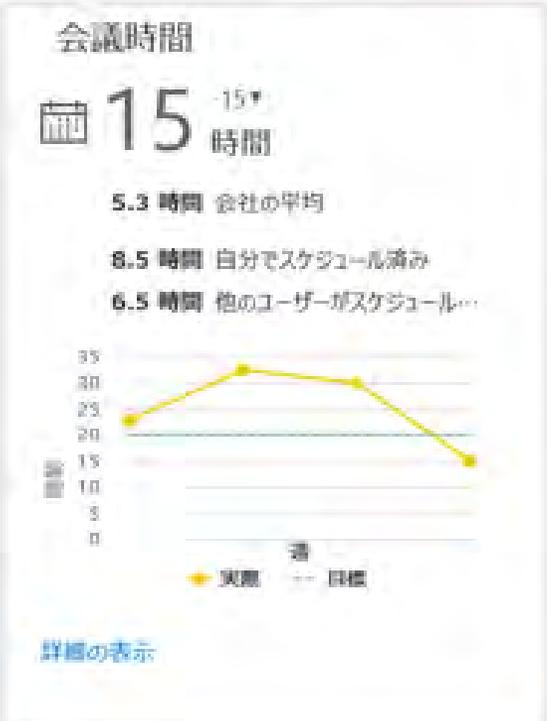
[ネットワークの詳細](#)

ネットワーク

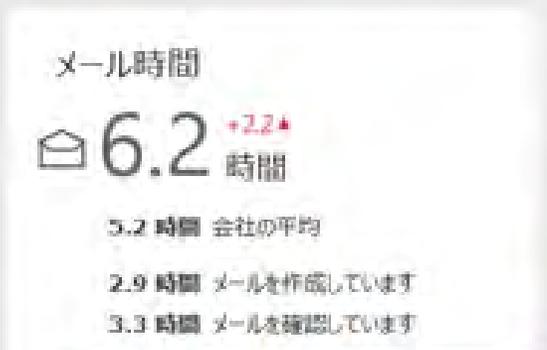
連絡を取り合う

重要 上位の共同作業

- 検索
- ホーム
- 自分
- MyAnalytics
- お気に入り
- 自分の更新情報
- 連絡先
- Ben Canning
- Andrew Cook
- Masafumi Kobayashi
- Kensuke Tawa
- Mariana Castro
- Amy Hood



メール



上位の共同作業者

最も多く一緒に作業を行ったユーザー (回数)

	合計時間	会議の時間	稼働率 平均: 99.3%	返答時間 平均: 9.7 時間
★ Keiichi Yoshida	11.5 時間	8.5 時間	100%	49 時間
☆ Akiko Tokuyama	8.6 時間	8 時間	100%	-
☆ Shigeo Tatsumi	7.5 時間	6 時間	100%	0.8 時間
☆ Tetsuzo Nakahara	6.8 時間	3.5 時間	100%	0.1 時間
★ Seiichiro Hino	6.5 時間	3 時間	89.3%	2.7 時間
★ Mitsunori Fujino	6 時間	2 時間	100%	15.6 時間
☆ Chikage Nakagawa	5.4 時間	5 時間	100%	-
☆ Tomomi Hirose	5.3 時間	3 時間	100%	0.7 時間
☆ Eriko Matsuda	4.6 時間	3 時間	95%	-
☆ Takushi Ozawa	3.8 時間	3 時間	100%	5.2 時間

連絡を取り合う

作業時間

統計はメールと予定表に基づいています [詳細情報を見る](#) [時間の設定](#)

<p>会議時間</p> <p>15 時間</p> <p>目標 < 20 時間</p> <p>目標の編集</p>	<p>メール時間</p> <p>10.6 時間</p> <p>目標 < 10 時間</p> <p>目標の編集</p>	<p>フォーカス時間</p> <p>26 時間</p> <p>目標 > 8 時間</p> <p>目標の編集</p>	<p>残業時間</p> <p>8.6 時間</p> <p>目標 < 3 時間</p> <p>目標の編集</p>
--	---	--	--

検討事項

注目点

あなたが残業時間に送信したメールを読むのに受信者が費やした時間は推定で 3 時間です
緊急性のないメッセージは翌朝まで保存しておきましょう

役に立ちましたか? はい または いいえ

[残業時間の詳細](#)

ネットワーク

連絡を取り合う

重要 上位の共同作業

検索して追加

- Mitsunori Fujino ★
- Keichi Yoshida ★
- Tetsuzo Nakah... ★
- Shigeo Tatsumi ★

- 検索
- ホーム
- 自分
- MyAnalytics
- お気に入り
- 連絡先
 - Ben Canning
 - Takuya Hirano
 - Tiffany Wissner (WENTZEL)
 - Sean Wilson
 - Chris Capossela
 - Bill Carper
 - Andrew Cook

MyAnalytics 2017年1月29日 - 2017年2月4日

作業時間

統計はメールと予定表に基づいています [詳細情報を見る](#) [時間の設定](#)



検討事項

注目点

役に立ちましたか? はい または いいえ

34% の会議が Teruki Okamoto さんと一緒にした
分担することで、両方の予定表に余裕ができます

[ネットワークの詳細](#)

ネットワーク

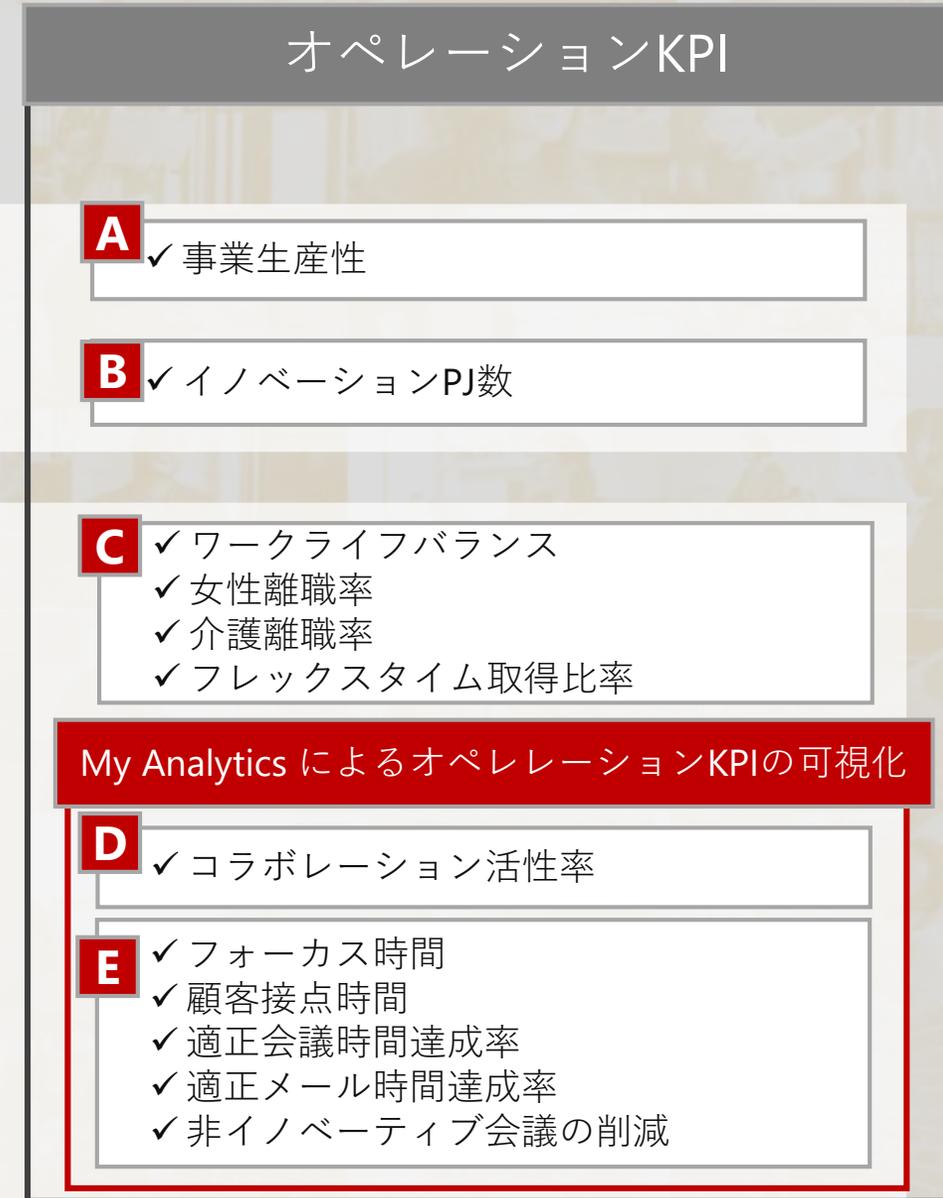
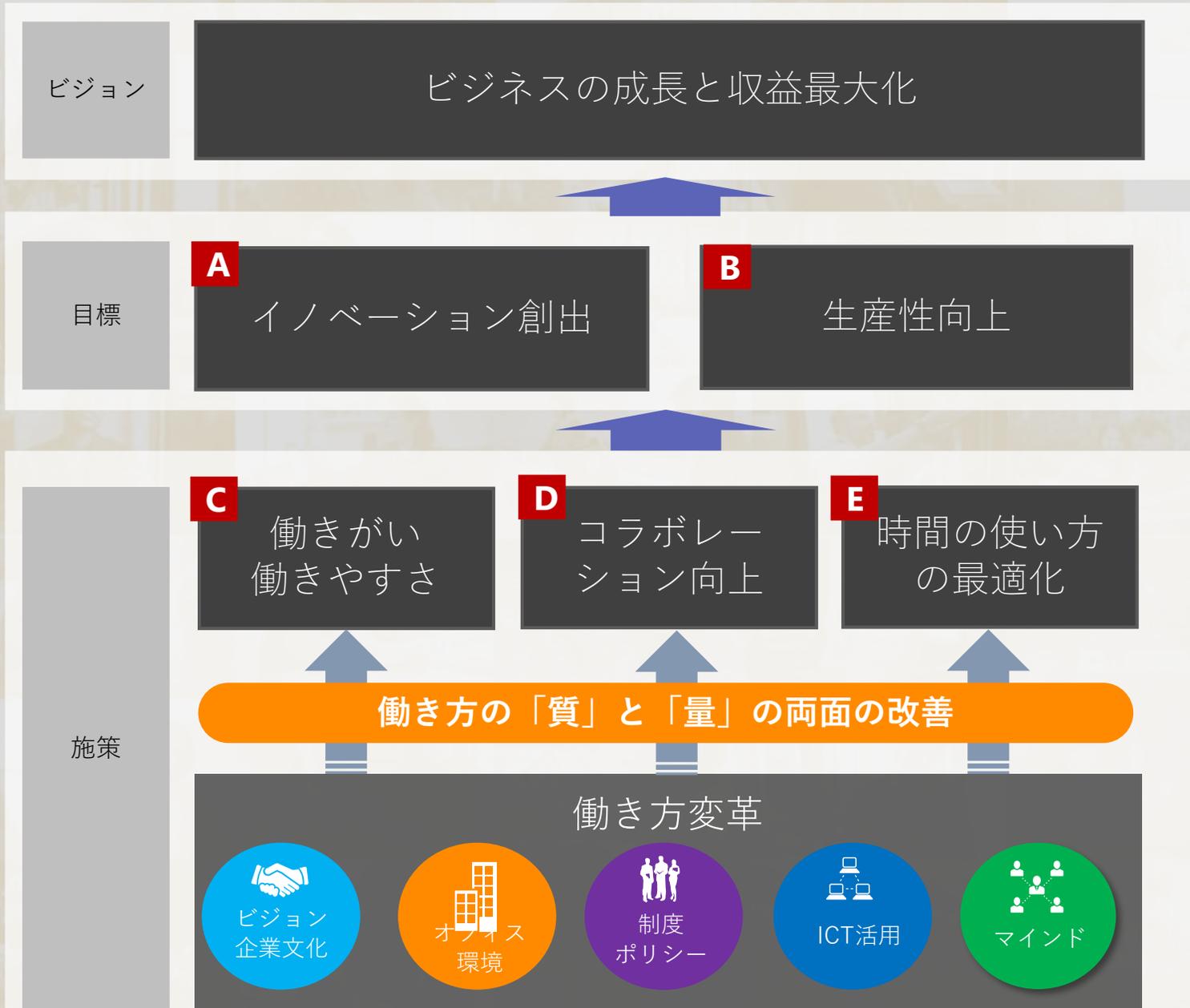
連絡を取り合う

重要 上位の共同作業

検索して追加

Andrew Cook ★	Ryo Okamoto ★	Keiichi Yoshida ★	Seiichiro Hino ★
合計時間 0.4 時間	合計時間 0 時間	合計時間 5.1 時間	合計時間 0.4 時間
既読率 100%	既読率 -	既読率 90.9%	既読率 100%

MyAnalytics によるオペレーション KPI の可視化



すぐに始められる働き方の見直し

これまでに導入された MyAnalytics のデータによると、個人用ダッシュボードを利用したユーザーは、メールと会議に費やす時間を**週に 2 時間削減**達成*

ユーザーを 1,000 人とした場合

- 1 か月あたり 8,000 時間の節約
- 従業員 50 人増員に相当
- 毎月の営業日 1 日増に相当



電話を含めた
コミュニケーション統合



-マイクロソフトのOffice 365をベースとして、自社実践の成果を反映させた新しいサービスを提供していくことで、日本およびグローバル市場で2018年度に**500億円**のビジネスを目指しています。-

田中 達也 氏
富士通株式会社
代表取締役社長

ワークスタイル変革の基盤として富士通が重視したポイント

1 標準的なコミュニケーション手段

世界のどの拠点からも共通的に利用できる標準的なコミュニケーション手段であること

2 セキュリティ

サイバー攻撃などセキュリティの脅威が増す中、安心・安全な環境を確保できること

3 統合されたコミュニケーション

クラウド上で電話を含めたあらゆるコミュニケーションを統合・利用できること



富士通 田中社長 × 日本マイクロソフト 平野社長
日経ビジネスオンライン特別対談公開中



aka.ms/fujitsuoffice365

ユニファイドコミュニケーション市場の変化

働き方AIの活用



コミュニケーション統合 Step2

ユニファイドコミュニケーション

コラボレーション

オンライン会議

メール

SNS

電話

コミュニケーション統合 Step1

ユニファイドコミュニケーション

コラボレーション

オンライン会議

メール

SNS

電話

独立型サービス

コラボレーション

TV会議システム

メール

電話

- 独立したサービスとして進化

- 様々なサービスが乱立
- コミュニケーション統合 (UC) の登場と浸透
- オンプレミス、クラウドの混在

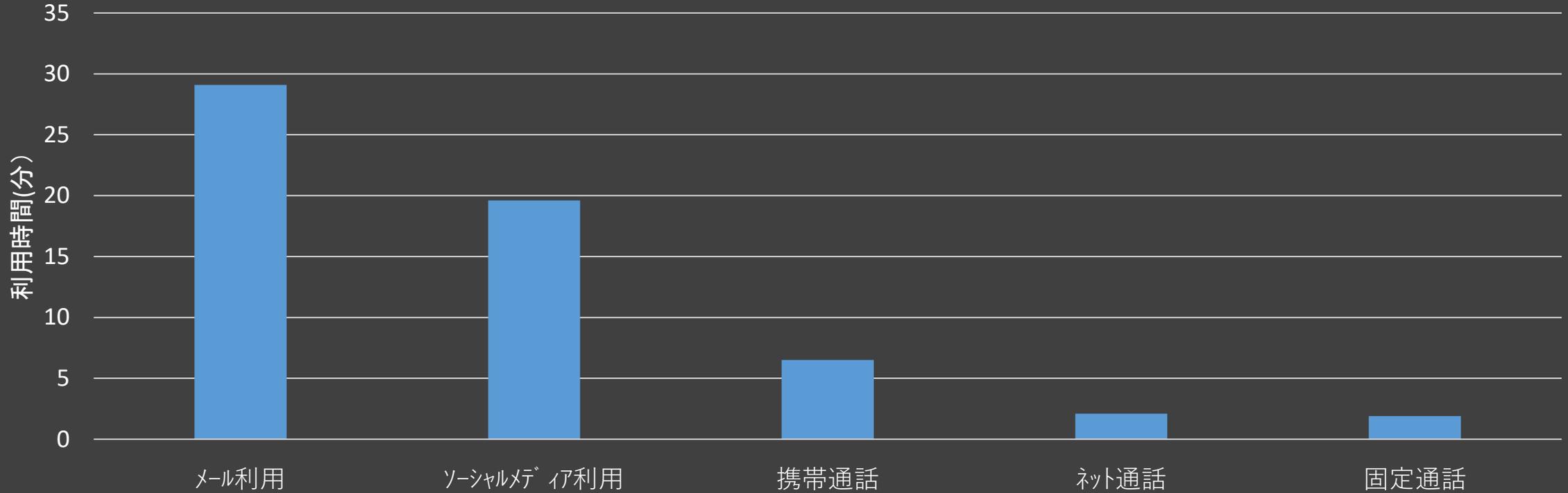
- 電話も含めたクラウド型UC
- 蓄積されたデータを積極AI活用

クラウド

オンプレミス

コミュニケーション手段の変化

コミュニケーションツールの利用時間



コミュニケーションと作業の統合



「人」を起点にした
コラボレーション

 Office 365

電話を含めたコミュニケーション基盤統合の効果



コラボレーション強化

時間と空間を超えた柔軟でスピーディーなコミュニケーション



リモートでの作業とモバイルワークを強化



重要なビジネス機会を逃さず顧客関係を強化



チームの共同作業を促進



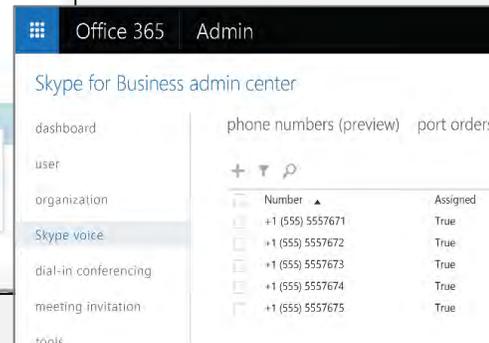
管理と利用の統合

Office 365上での統合的な利用と管理



統合されたUI

管理の統合



コスト削減

固定費を削減し、運用管理を効率化



PBXの撤廃



電話機の撤廃



出張費/通信費の削減



PBX 運用コスト削減



クラウド上での運用一元化

「電話」をOffice 365上で統合

PSTN

Office 365

PSTN 通話

通話の機能

クラウド PBX

テナントの管理

1

従来の電話



PBX



通話の機能

テナントの管理

固定電話を使って通話



2

クラウド統合された電話
Step1 (Cloud PBX)



VoIP
-GW



Skype for Business
Cloud Connector



通話の機能

パソコン、
スマートフォン、
IP電話を使って通話

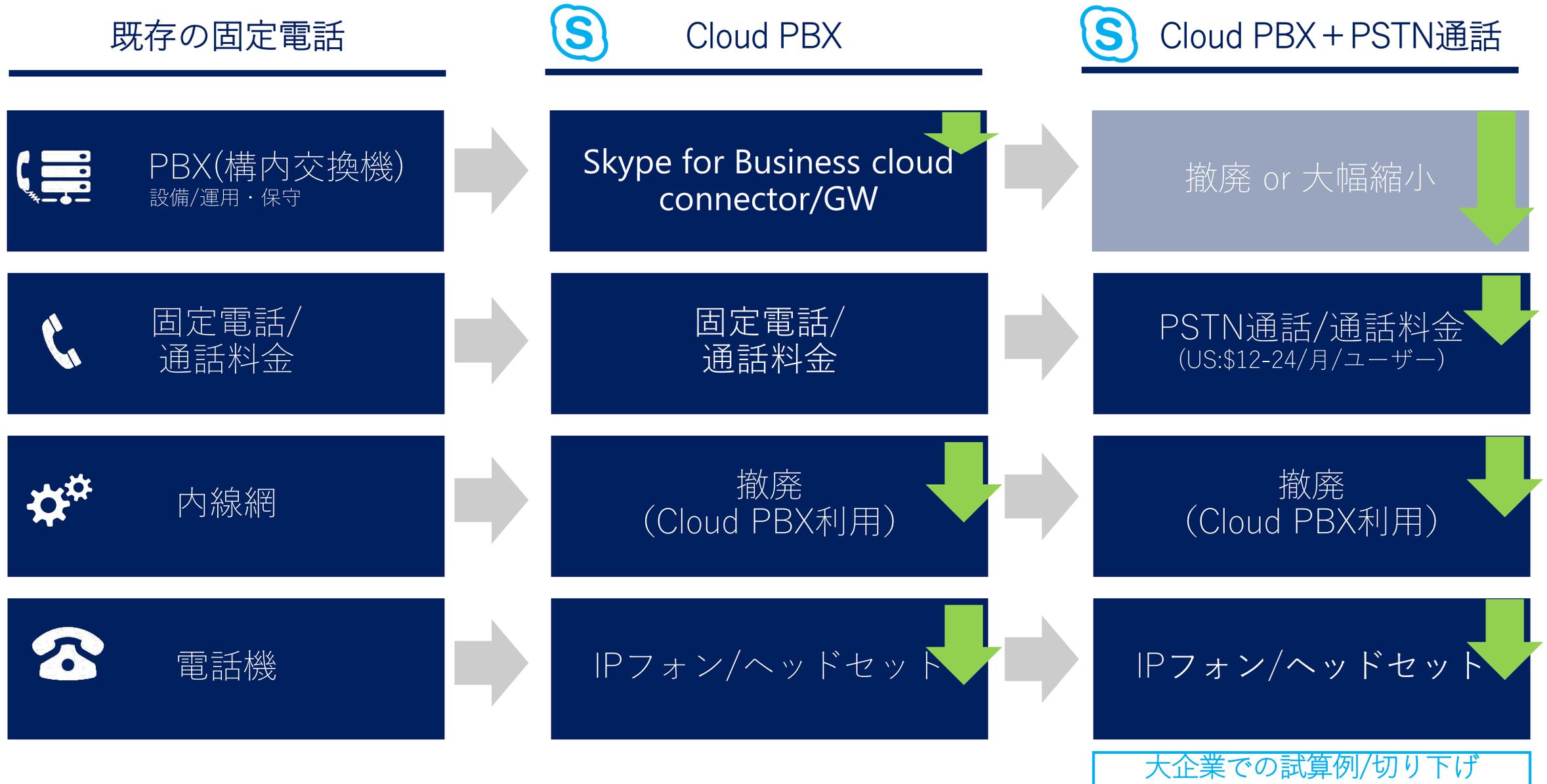


3

クラウド上で統合された電話
Step2 (Cloud PBX + PSTN 通話)



主なコスト削減領域



組織を超えた
コラボレーション

エンタープライズ
グレードの
セキュリティ

ビジネスを創造する 新たなワークスタイル

- クラウドが「変化への対応力」を支える -

インテリジェント
ツール

日本マイクロソフトが実践する「新しいワークスタイル」をぜひご覧ください！



三井住友銀行
ワークスタイル変革への挑戦

世界規模の銀行で
初のOffice 365 全面採用の理由

**日立、資生堂、ヤフー、
ビジネスリーダーが見据える
「新たな働き方」**

グローバルで戦うためには、
時間と空間を超えてコラボレー
ションができる環境が必要

**日本マイクロソフト、
社員がもっと活躍する働き方**

事業生産性を26%も向上



<http://aka.ms/workstylejapan>